



事故防止メルマガ「Think」

【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// I N D E X //

- 1・2016年2月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～確実ですか？朝礼・点呼・健康観察
- 3・交通事故の裁判事例～被害者の弟の慰謝料請求を否定
- 4・今日の朝礼話題～右折時に必要のないわき見は厳禁
- 5・【新発売】DVD「注意一秒 怪我一生」
- 6・【好評発売中】小冊子「雪道・凍結路の危険をイメージしよう」
- 7・【好評発売中】自己診断テスト「安全運転・自己コントロールレベル診断」

★2月後半の安全管理ごよみ

◆1日（月）～29日（月）

——省エネルギー月間

——全国生活習慣病予防月間

◆20日（土）

——アレルギーの日

◆23日（火）

——平成27年度交通科学研究会・第1回研究座談会

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<http://www.think-sp.com/2016/01/12/kongetsu-untenkanri-16-2/>

■危機管理意識を高めよう

「確実ですか？朝礼・点呼・健康観察」

さる2016年1月15日、長野県軽井沢町でスキーバスが国道バイパスから転落し、15人が死亡、26人が重軽傷を負うという悲惨な事故が発生しました。

死亡者の多くが20歳前後の若者であり、遺族の悲しみは深く、非常に痛ましい事態となりました。

自動車の運行を管理する立場の皆さんは、この事故を他山の石として、背因として指摘されている点などを参考に、自社の安全運転管理や運行の管理に問題点がないか、今一度、チェックしてください。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2016/01/01/kikikanri-chorei-tenko/>

■交通事故の裁判事例

今回は、被害者の弟について慰謝料が支払われるか否か争われた事例を取り上げます。

『被害者の弟の慰謝料請求を否定』

【事故の状況】

平成20年7月1日午後8時42分ごろ、Aは普通貨物車を運転して神奈川県海老名市内の交差点を右折していたところ、交通が閑散なことに油断したため右折先の横断歩道を横断してきたB（30歳・女性）を見落として衝突し、死亡させました。

Bの死亡による慰謝料について、父母はもちろんのこと弟についても、生まれてからずっと頼りにしていたたった一人の姉を失い、泣きくれる日々を過ごしたとして、固有の慰謝料請求権を有すると主張しました。

一方Aは、Bの弟は間接被害者に過ぎず、独自の損害賠償請求権を取得することもないし、民法711条に定める者にも該当しないから慰謝料請求権は認められない、などと主張しました

これに対して裁判所は、次のように述べてBとBの父母だけの慰謝料を認め、弟の慰謝料を否定しました。

【裁判所の判断】

「Bの弟は、民法711条に定める「父母、配偶者及び子」にも該当しないし、また同条の類推適用をすべき事実関係（最高裁昭和49年12月17日判決※）の主張立証もない」

「よって、争点について判断するまでもなく、弟の慰謝料請求については理由がない」

として、B本人の慰謝料を2500万円と、父母の慰謝料各200万円だけを認めました。

（横浜地裁 平成24年9月27日判決）

※被害者の夫の妹であつても、この者が顕著な身体障害者であるため、長年に

わたり被害者と同居してその庇護のもとに生活を維持し、将来もその継続を期待しており、被害者の死亡により甚大な精神的苦痛を受けた等の事実関係があるときには、民法711条の類推適用により加害者に対し慰謝料を請求しうる、とした判例。

■今日の朝礼話題

『右折時に必要のないわき見は厳禁』

運転中に、安全確認など必要に応じて前方から視線を離すことはよくあり、一見「わき見運転」のように思いますが、厳密にいうと大きな違いがあります。

安全確認などの行為は、必要に応じて行う「意識的な視線移動」であり、前方の交通状況などから見て一瞬なら前方から視線を外しても大丈夫だと判断したときに行っていますから、こういうときには滅多に事故は起こりません。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2016/02/01/tw-usettsuji-wakimi/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にさせていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【新発売】DVD「注意一秒 怪我一生」

※仕様 DVD／カラー26分

※価格 70,000円

※監修 大久保堯夫（日本交通科学学会顧問・日本大学名誉教授）

※製作 斉藤プロダクション

本作品は事故を起こした4人のドライバーが自らの体験を語り、なぜ事故が起こったのかを解き明かし、事故防止のポイントを学ぶことのできる交通安全教育用ビデオです。

実際の事故の映像も多く含まれており、事故の恐ろしさを再確認することができます。

【詳しくはこちら】

<http://goo.gl/enravr>

■【好評発売中】小冊子「雪道・凍結道の危険をイメージしよう」

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷
※価格 140円＋税（送料実費）

雪道や凍結路など、冬の運転は他の季節とは違った特別の注意を払う必要があります。

本冊子は、冬道を走行するにあたって必要な知識が身についているか、また、危険な行動をしていないかを「はい」「いいえ」でチェックすることにより、冬道走行の基本を学んでいただける教育教材です。

【詳しくはこちら↓】
<http://goo.gl/aXbVdz>

■【好評発売中】自己診断テスト「安全運転・自己コントロールレベル診断」

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷
※価格 100円＋税（送料実費）

日頃の運転を振り返り、48の質問に「ハイ」「イエ」で答えていただくと、運転に悪影響を与える感情や行動を、どの程度自己コントロールできているかを診断していただくことができます。

具体的に自己コントロールができていない要素に気づくことで、安全運転に結びつけていただくことができます。

【詳しくはこちら↓】
<http://goo.gl/nQNCnp>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】
<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（平成28年2月1日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋 1-7-15 ビアリッツ天神橋 501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

